

にしおか ひであき

西岡英明氏 瑞宝小綬章 受章



西岡 英明氏

長年にわたり、学校教育・教育行政に携わり、多大な功績をあげられたことから、西岡英明氏(上市・71歳)に瑞宝小綬章が贈られました。

西岡氏は、昭和48年4月に奈良県立吉野林業高等学校教諭として奉職。平成16年4月からは奈良県教育委員会事務局保健体育課に勤務し、全国高等学校総合体育大会の開催に携わり、以後全国高校総体開催準備室長、奈良県立大淀高等学校長を歴任。平成21年には県高等学校体育連盟会長として、初めて奈良県での開催となった近畿まほろば総体を成功に導きました。西岡氏は、「この度の受章は、多くの方々とのつながりや絆、ご支援の賜物です。今後は、これまでの経験や人脈を生かし、地元吉野に貢献できたらと思います。」と語られました。

きたに ちづこ

木谷千津子氏



木谷 千津子氏

厚生労働大臣表彰 受賞

長年の社会福祉功勞に対して、木谷千津子氏(矢治)が厚生労働大臣表彰を受賞され、表彰状伝達式が1月6日、県庁で行われました。

木谷氏は27年にわたり民生委員・児童委員として在職し、奈良県や吉野町の社会福祉協議会役員、民生児童委員連合会役員として尽力されています。また担当地区の高齢者等の相談援助や見守り活動、生活困窮者等の相談援助にも積極的に取り組み、地域住民と関係機関とのパイプ役としても長年活動されています。社会福祉に大きく貢献されたことが評価され、この度の受賞となりました。

◀◀ まちの話題



Sustainable Communities

吉野の未来のために

地域課題の解決を温暖化対策から

環境省×吉野町 職員勉強会

吉野町における「地域脱炭素」の実現に向けて、環境省近畿地方環境事務所と合同で「脱炭素スタートアップ勉強会」を開催しました。この勉強会は観光や防災、農業・林業などにおいて様々な地域課題を抱える吉野町において、それらの問題を脱炭素の視点から解決するアイデアや施策を勉強するものです。

6月に全ての職員を対象に行われた第1回の勉強会では、環境省職員から、脱炭素に向けた最近の動向や「地域脱炭素」に関わる施策、国の補助制度などの説明を受けました。



第2回勉強会でのグループ発表の様子

11月に行われた2回目では、現状の地域課題と課題解決にもつながるワークショップを、「森林・林業」「防災・施設」「観光・交通」「地域循環・産業」の4つのグループに分かれて行い、脱炭素施策と結び付けてできることを考えました。12月にはそのアイデアを具現化し、導入にあたっての整備手法や時期などの具体的な方法を提案・意見交換しました。

今後、この4つのテーマで出された事業の実現に向けて検討を進めていく予定です。

スマイルバス等の利用に関するアンケート調査結果

吉野町では、路線定期運行してきた従来のスマイルバスに替えて、事前予約により、指定された乗降場所間を希望する時刻に利用できるデマンドバスを令和3年7月から実証運行、令和4年4月から本格導入しました。この本格運行から5ヶ月が経過した令和4年9月に、デマンドバス利用登録者を中心に、利用実態を調査するとともに、運行の改善や今後の吉野町の公共交通のあり方について検討する基礎資料を収集するため、アンケート調査を実施しました。詳細は吉野町ウェブサイトをご覧ください。右記までお問い合わせください。 岡協働のまち推進課 TEL (32) 3081



アンケート掲載ページ

アンケートの対象者

- ▶ デマンドバスの利用登録者(登録者) 700人
- ▶ デマンドバスを利用登録していない人(一般) 300人

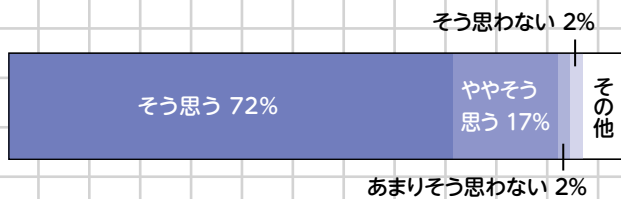
アンケートの回答数

- ▶ 登録者 有効回収率66.4%
回収調査票468票(うち有効回収465票)
- ▶ 一般 有効回収率23.7%
回収調査票74票(うち有効回収71票)

デマンドバスに対する評価

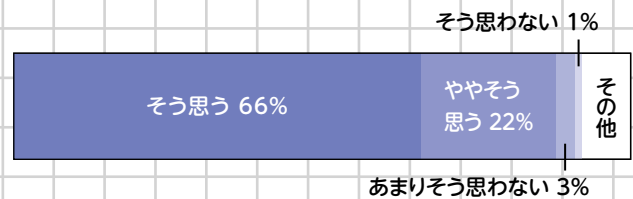
① 利用時間

「利用したい時間帯に利用できる」

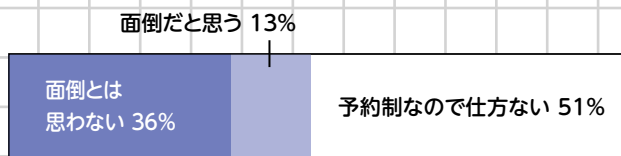


② 行先

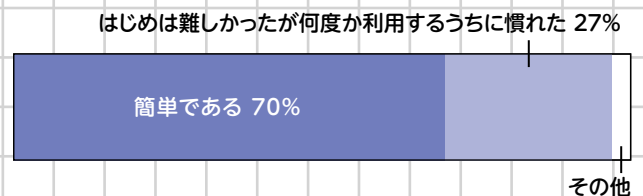
「行きたいところに行ける」



③ 予約の煩わしさ



④ 予約の難しさ



アンケート結果を踏まえた今後の課題・検討事項

- ✓ 公共交通を必要とする高齢者等に対する活動機会の保障
- ✓ デマンドバスの輸送力の向上
- ✓ デマンドバスの利便性向上などサービス内容の見直し

自由意見(特に多かった内容)

- ✓ デマンド方式になって大変便利になった。
- ✓ 今後も続けてほしい。
- ✓ 南奈良総合医療センターや大淀町内商業施設へも運行してもらえるとうれしい。
- ✓ 運行時間の拡大や予約方法の見直しをしてほしい。

アンケートへのご協力ありがとうございました。引き続き、皆様の地域公共交通へのご理解、ご協力をお願いします。